

先週のマーケット動向(11月28日～12月2日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,336.0	1,342.5	1,294.6	1,299.9	▲23.8
JPY/KRW	9.6060	9.7057	9.4426	9.6210	+0.075
KOSPI	2,425.05	2,501.43	2,401.10	2,434.33	▲3.53

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は大幅に下落した。28日は1,336.0ウォンにてオープン後、中国各地で厳格なゼロコロナ政策に対する抗議活動の拡大が懸念されて元安が進行した他、外国人投資家の韓国株売りも入りドル/ウォンは底堅い展開。海外時間には複数のFRB高官からタカ派発言が出たことで、29日朝にかけてドル/ウォンはほぼ横ばいとなった。しかし、中国政府がコロナ関連の記者会見を開くとの報道を受け人民元高となるとドル/ウォンは下落。30日海外時間に行われたパウエルFRB議長講演では、インフレ低下にもっと証拠が必要との発言をしつつも、早ければ12月にも利上げペースが減速する旨を示したことで、米金利は全年限で15bp以上の大幅低下。これを受けドル/ウォンは1,294.6まで急落するも、半導体市況の悪化に伴う10月韓国貿易収支(結果:▲\$7,010百万ドル、予想:▲\$4,327百万ドル)もありドル/ウォンは底堅く推移。結局、先週対比23.8ウォン下落した1,299.9ウォンにてクローズした。

今週の見通し

今週のドル/ウォンは上値の重い展開を予想。米雇用統計は労働市場の力強さを改めて示す結果となったものの、12月FOMCを前に一層のドルロングポジションの解消圧力は強い。巻き戻しが入る局面も想定されるものの、基調としてはドル売り継続ではなかろうか。今週のドル/ウォンは下限を1,280程度とし徐々に下落する展開を予想する。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1280 ~ 1310	9.50 ~ 9.75	133.0 ~ 135.0

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 5日(月) 米 10月 耐久財受注 確報値
米 11月 サービス業PMI 確報値
欧 11月 サービス業PMI 確報値
中 11月 総合PMI
中 11月 サービス業PMI
米 10月 製造業受注 確定値
米 11月 ISM非製造業景況指数
- 7日(水) 欧 3Q GDP 確報値
中 11月 貿易収支
- 8日(木) 日 10月 国際収支 確定値
日 3Q GDP 確報値
- 9日(金) 米 12月 ミシガン大消費者マインド指数 速報値
米 11月 PPI
中 11月 PPI
中 11月 CPI
韓 10月 国際収支 確定値